

# 羽ばたけ!羽島っ子 7月号

いちき串木野市立羽島小学校  
公式ブログ好評配信中 <http://hashima.synapse-blog.jp/hashimasyo>



自由 校長 西村 喜一

75日間の1学期も今日で終わりです。昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、4月末から5月初めに臨時休業したこともあり、夏休みのスタートが11日遅れの8月1日でした。今年度は、何とか無事に予定通り1学期を終えることができました。子供たちに「明日から夏休みだね」と言うと、大抵の子は「やったあ」と喜びます。大人も明日は休みだと思えば、子供たち同様に思うことなのでしょう。それは、なぜでしょう。答えは人それぞれでしょうが、おそらく「自由」に過ごせるからだだと思います。時間に縛られない、仕事に追われない、自分のタイミングで起き、自分のタイミングで飲食できる。だから「やったあ」なのでしょう。

さて、この「自由」という言葉、一体どういう意味があるのでしょうか。

「自由」は、明治初期に英語が入ってきたとき、『liberty (リバティ)』や『freedom (フリーダム)』という言葉の日本語訳として「自らをもって、由とする」と訳されたのが最初のようなようです。それまでにも「自由」という言葉はあったようですが、「わがまま」というあまりよくない意味で使われていたようです。

また、自由には、大きく2種類あるということです。ひとつは「消極的な自由」、もうひとつ「積極的な自由」だそうです。何だかちょっと難しそうですが、「消極的な自由」とは、あらゆるものから束縛されないということです。時間に縛られないというところが、先ほどの夏休み(休み)の自由とつながりそうです。

一方、「積極的な自由」というのは、自主的・主体的に自身の本性に従うことらしいです。つまり、自ら選択し、様々なことを自分で決めるということです。こちらも夏休み(休み)の自由につながっているようです。ただ、夏目漱石が、小説『吾輩は猫である』の登場人物の台詞でこう書いています。「吾人(我々)は、自由を欲して自由を得た。自由を得た結果、不自由を感じて困っている。」一体どういうことなのでしょう。自由ということは、何事も自分で考え選択することができると同時に、誰も決めてくれないので、必ず自分で決めなければなりません。また、その選択したことに対しては、誰かが決めたことではないので、全て自分で責任を負わなければならないのです。そう考えれば、自由に選ぶと言うのは、あたかも気持ちの良いものであるような感じがしますが、責任が伴うということを考えて、むしろ不自由に感じるということなのかもしれません。

今年のキーワード「主体的」になるための7月のキーワードとして、全校朝会で「自由」について話をしました。明日から夏休みですが、起きる時刻や勉強したり遊んだりする時間、テレビを見たりスマホやパソコンなどのメディアを使ったりする時間など、それぞれ自由に決めることができます。ただし、ある一定のルールの中で、その自由は許されるということも話しました。例えば、やらなければいけない宿題、やってほしい学習、10時までは家で過ごし、18時までは帰宅するなどたくさんのルールがあります。そのルールの中で、自由に自分なりの計画を自分で立てるといったことは、主体的であると話しました。子供たちが自由に考えられる夏休みの計画ですが、ぜひ保護者の皆さんも、各家庭の事情に合わせて子供たちと一緒に考えて欲しいことがあります。

- 起床・食事・就寝の時刻などの基本的な生活リズム
  - 学習の時間や時刻、遊びの時間や場所
  - テレビを見たりゲームをしたりできる時間や時刻
  - 使っていないお小遣いの金額やつかい方
  - スマートフォンやパソコンなどのメディアを使うことができる時刻や時間
- などです。

今年の夏休み期間中には、オリンピックが開催されます。また、地域が主催するサマーキャンプやサップ(立ち漕ぎボート)の体験も計画されています。南方神社の太鼓踊りも予定されているようです。いろいろな行事やイベントが開催される夏休み期間中に、普段はできない様々なことに挑戦し、たくさん学んでほしいです。そして、この42日間が有意義になるように「積極的な自由」を生かし「主体的」に生活し、不自由な生活にならないように過ごしてほしいと思います。また、どの教科でもいいので、自分で課題を決め、調べまとめるという学習である「自由」研究にも、ぜひ取り組んでほしいです。

42日後に、また大きく成長した姿が見られることを楽しみにしています。

## 学校評価の結果より

1学期末に行いました学校評価(児童・保護者アンケート)の結果をお知らせいたします。この結果を受け止め、改善を目指し、2学期からの学校運営に努めていきます。

### 児童アンケート結果

| 良かった項目            | 達成率% |
|-------------------|------|
| 毎朝、ご飯を食べて学校に行く。   | 98.1 |
| あいさつがしっかりできる。     | 94.7 |
| 食後の歯みがきがしっかりできる。  | 92.4 |
| 一生けん命掃除に取り組む。     | 92.1 |
| 委員会や係などに主体的に取り組む。 | 90.7 |

### 保護者アンケート結果

| 良かった項目                | 達成率% |
|-----------------------|------|
| 毎朝朝食を摂って学校に行かせている。    | 98.4 |
| 学校は活動を家庭や地域によく紹介している。 | 92.4 |
| 子供は楽しく学校に登校していますか。    | 91.3 |
| 学校は子供のことに親身になってますか。   | 90.2 |
| 学校は環境整備がなされていますか。     | 89.7 |

| 良くなかった項目           | 達成率% |
|--------------------|------|
| 一輪車や竹馬の練習に励んだ。     | 68.7 |
| 平日は10時までには寝ていた。    | 78.6 |
| 毎日の授業でたくさん発表した。    | 81.4 |
| 一生懸命海の子マラソンに取り組んだ。 | 83.7 |

| 良くなかった項目                       | 達成率% |
|--------------------------------|------|
| 子供は進んで読書に励んでいる。                | 76.1 |
| 毎食後の歯磨きが習慣化されている。              | 78.3 |
| 平日はノーゲーム・21時以降のノーメディアに取り組んでいる。 | 79.3 |
| 子供は家庭学習を決められた時間、毎日している。        | 79.9 |

### <結果からの分析>

- 朝食を食べる習慣が身につけており、一日を元気に過ごすためのよいスタートを切ることができている。
- 歯磨きに関しては、児童(92.4%)、保護者(78.3%)と意識に差が見られる。しっかりと丁寧に磨かれているか確認する必要がある。
- 一輪車と竹馬は、今年度から追加された項目である。一輪車は台数も増えるので活用を図り、児童の巧緻性の強化を図る。
- 就寝時刻が遅いことが分かる。メディアやゲームとの関連も含め、家庭と連携して改善に努めていく。
- ノーゲーム・ノーメディアは、1年前は77%だったので少しよくなっているが、引き続き、家庭と連携を進め、PTA重点項目の1つとして取組を継続したい。

→ 【2学期重点項目】一輪車・竹馬の活用、歯と口の健康、家庭学習の習慣化、家読、平日ノーゲーム

## 小中一貫公開研究会開催

7月2日(金)に小中一貫公開研究会を開催しました。市内の先生方を招き、5・6年生の授業参観や羽島中校区の取組を紹介しました。5・6年生は先生方が見守る中、授業に集中して取り組みました。



## 小中合同引き渡し訓練

7月10日(土)に小中合同の引き渡し訓練を行いました。原子力発電所に近い羽島小では、不測の事態がおこった場合、遠方への避難となります。その際に保護者への児童の引き渡しが速やかにできるように、職員・児童・保護者相互に行動の確認を行いました。迎いの車両についても駐車場等での混乱もなく、しっかりと訓練を実施することができました。御協力ありがとうございました。



## 水泳授業参観・学級PTA

7月7日(水)に水泳参観と学級PTAがありました。水泳参観では、けのびやクロール、平泳ぎなどを披露しました。学級PTAでは、一学期の反省や夏休みの生活や学習について話し合われました。



## 8月の行事

- 2日(月) 出校日
- 5日(木) 市子供サミット
- 20日(金) 出校日
- 29日(日) PTA資源回収



## 9月の行事

- 1日(水) 始業式、集団下校、PTA総務委員会(予定)
- 8日(水) 学校参観日、学級PTA
- 11日(土) 土曜授業日(運動会練習)
- 19日(日) 小中学校合同運動会
- 24日(金) 運動会振替休日